

51.4.17(土)

5年算数 (a問題) (その4) (2021.4.17)

6

8

定価800円の品物を定価の3割引きで売ったところ、利益が60円になりました。これについて、次の問い合わせに答えなさい。

→ 0.3

(1) この品物の売り値は何円ですか。

立式と解くなら $800 \text{ 円} \times (1 - 0.3)$
 $= 560 \text{ 円}$

(2) この品物は、仕入れ値の何割の利益を見込んで定価をつけましたか。

もと

仕入れ値

$560 \text{ 円} - 60 \text{ 円}$
(売)値 (利益)

$$= 500 \text{ 円}$$

定価

$$800 \text{ 円}$$

くらべる

500円をもとにして、800円をくらべると…

$$\begin{array}{|c|c|} \hline 800 & \text{円} \\ \hline 500 & \text{円} \\ \hline \end{array} ? \rightarrow 800 \text{ 円} \div 500 \text{ 円} = 1.6$$

$$1.6 - 1 = 0.6 \rightarrow 6\text{割}$$

食塩の濃度の問題も
今回の売買損益の問題も
割合の問題ですが…

ポイントは
もととする量と
しっかりおさえる
こと！

これは難問と解くところも
大切です。
アリは砂つぶさりとても大きい。
もと

21.4.17(土)

もと

7

8

ある品物を20個仕入れ、仕入れ値の2割の利益を見込んで1個180円の定価をつけて売りに出しました。しかし、5個売れ残ってしまったので、定価で売れなかった分は1個につき20円値引きしたところ、すべて売れました。これについて、次の問いに答えなさい。

(1) この品物1個あたりの仕入れ値は何円ですか。

仕入れ値を①とすると 180円の定価は → ①は
 $① + 0.2 = 1.2$ にあたるとして ...

$$180 \text{ 円} \div 1.2 = 150 \text{ 円}$$

(2) 利益の合計は何円ですか。

利益 定価で売れた ... 180円 - 150円 = 30円
 20円引いた ... $(180 \text{ 円} - 20 \text{ 円}) - 150 \text{ 円} = 10 \text{ 円}$

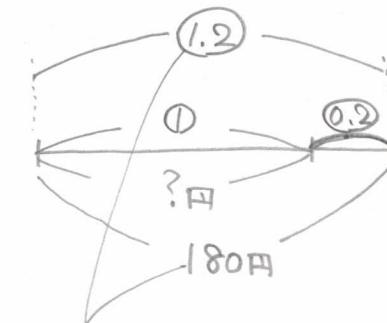
↓
個数の確認

定価で売れて 20個 - 5個 = 15個
 値引きして 5個

↓

利益の合計

$$\begin{aligned} & 30 \text{ 円} \times 15 \text{ 個} + 10 \text{ 円} \times 5 \text{ 個} \\ & = 450 \text{ 円} + 50 \text{ 円} \\ & = \underline{\underline{500 \text{ 円}}} \end{aligned}$$



同じ長さ
 ↳ 割合の第三用法で
 ①にあたる量(もとす量)
 を出す

連絡(月曜日)

詩を覚えるには ...

小さな部分に分け
 その部分ごとに完成させ
 ていく。そして全体。

でてこい、未来のリーダーたち。

四谷大塚